



しらね



ホームページアドレス: <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shirane/>



「ONE TEAM」の精神で

校長 神倉 美智子



新年おめでとうございます。

いよいよオリンピックイヤーの幕開けです。前回の東京オリンピックの時、私は小学校低学年で、給食の時間に先生がテレビをつけてくださり、ワクワクしながら体操や重量挙げ、マラソンなどを見たことを強い印象として覚えています。今回は夏休み中なので、子どもたちも、好きな競技をじっくり観戦できますね。

さて、オリンピックに先立ち、去年はラグビーワールドカップが日本で開催されました。倒されても倒されてもあきらめずに立ち上がって攻め続ける選手の姿や、トライという一つの目的に向かって全員が協力する姿に、多くの人が感動を覚え、応援しました。悲願のワールドカップベスト8という目標に向かって、一つ勝ちあがるごとに心を奪われる人が増え、最終的には、日本中がラグビーファンになったような熱狂ぶりでした。

でもそれは、試合結果のせいだけでなく、ここまで努力を続けてきた選手たちの映像や、試合後に相手の健闘をたたえて花道で送る選手たちの姿、日本の文化に敬意を示し、お辞儀を取り入れて挨拶をする外国チーム、台風の被災者のために後片付けに汗を流す外国人選手たちの姿などがメディアで流され、多くの人が知ったからです。日本人も、他国の国歌を覚えて一緒に歌ったり、子どもたちがハカを踊ったりして、互いに相手をリスペクト（尊敬）するというラグビーの精神が形になって表れました。

日本のチームはヘッドコーチを筆頭に、選手の半数が外国の出身者でした。でも、共通しているのは、皆ラグビーを愛し、日本を愛しているということです。生まれた国や育った環境、体格や肌の色、考え方や将来の夢も様々ですが、それでもその多様性を認め合い、互いを信頼しあって「ONE TEAM」となることができたのです。

白根小学校には680名を超える子供たちが通っています。家庭環境も様々ですし、一人一人に得意なこと、苦手なことがあります。でも、学級が一つの目標に向けて団結したり、お互いを尊重したりできる場であってほしいと思います。

これは教職員も同様で、教育に対する考え方も多様ですが、「子どもたちが安心して笑顔で過ごせる学校をつくる」という目標に向かって今年も「ONE TEAM」となって努力していきます。

本年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

◆ 1月の目標 ◆

- 【生活】学校のきまりを見直そう
- 【保健】かぜの予防をしよう
- 【給食】感謝の気持ちをもって
食事をしよう

作品展★2019 ~しらねっ子の思いをかたちに~

12月16日から20日まで
作品展が行われました。しらねっ子たちの思いや工夫が詰まった素敵な作品が、学校中に並びました。





5組

近隣校交流会にでかけました！

9日におおいけランド（ログハウス）で、近隣校交流会が行われました。風船リレーをしたり、エビカニックスを踊ったりしました。他校の友達と一緒にペアになったり、協力したりしながら、楽しんで行うことができました。学校紹介では、6年生が白根小学校について、分かりやすく説明していました。短い時間でしたが、友達と仲を深め、楽しく過ごすことができました。とても寒い中、話をしっかりと聞くことや安全に移動すること等、約束を守って活動できたみんな、とてもすばらしかったです。



1年生

5組さんとの交流会♪

人権週間の取り組みとして、1年生は5組さんとの交流会を行いました。同じ学年の友達との交流はあっても、5組さんの他の学年の友達と関わるのは初めての子が多かったと思います。

5組さんの高学年の子たちがリーダーシップをとってくれ、一緒にじゃんけん列車やものまね遊び、ダンスなどをして仲良く遊びました。クイズも出題してくれて、楽しみながら5組さんのことを知ることができました。これからも5組さんとの交流が楽しみです。



2年生

サツマイモのつるでリースを作ったよ

斉藤さんの畑で育てさせていただいていたサツマイモが立派に育ち、収穫しました。サツマイモは給食でスイートポテトにして全校の皆さんに食べてもらいました。ツルの部分は自分たちで輪にしてリースを作りました。ツルの形が複雑で上手に巻けなかったり途中で切れたりして、苦労しながら一人1つ、自分で自分のリースを作りました。しばらく干した後、土曜参観日に飾りつけをして素敵なリースに仕上がりました。



3年生

のこぎりひいてザクザクザク！

3年生は土曜参観の図工で、深建工房の大工さんにのこぎりの使い方を教えていただきました。子どもたちはのこぎりの扱いに不安を抱きつつも、普段と違う活動を楽しみにしている様子でした。のこぎりを扱う時の注意やうまく切るコツを教えていただき、お家の人と一緒に角材を切る活動をしました。後日、いろいろな形に切った角材を組み合わせて、個性あふれる立体作品を作りました。





4年生

音楽朝会、頑張りました！

12月24日に音楽朝会の発表がありました。

きれいな合唱とリコーダー奏になるように、声の出し方や、息の合わせ方、リコーダーの指づかいなどに気をつけて練習を積みました。合唱ではきれいなハーモニーになるように、ソプラノとアルトに分かれ、お互いの音を聞きながら練習しました。当日には、練習してきたことを意識して、指揮をよく見て、心をあわせて演奏することができました。次は10歳を祝う会に向けて、またレベルアップを目指していきたいと思います。



5年生

旭区親善球技大会

12月6日に不動丸小学校で球技大会を行いました。この日に向けて、子どもたちはサッカーとバスケットボールに分かれて練習を重ねてきました。チームごとに声をかけ合ってパスを繋いだり、作戦を立てたりして準備を進め、当日は練習の成果を十分に発揮することができました。コートを駆け回る子どもたちは、とても輝いていました。また、友達を熱心に応援する姿も、たくさん見られました。試合を通して不動丸小学校の子どもたちとも仲よくなり、よい交流ができました。



6年生

卒業文集を書いています！！

今、卒業アルバムに載せる文集を一人ひとり一生懸命書いています。小学校生活で学んだことや楽しい思い出など、様々な経験をしたことから、どのように成長したいか、どんなことを大切にしていきたいかを自分の言葉でまとめました。進路に迷ったとき、自分の原点に戻りたいとき、過去を懐かしみたいときなどに卒業アルバムを開いて、読んだ後に前に進むヒントとなれば…と思います。アルバムが渡される日まで楽しみにしててください。



人権週間の取組について

人権と聞いて、みなさんはどんなことをイメージし、何を考えますか。

白根小学校では、「自分の大切さとともに、他の人の大切さを認めること」をねらいとして、11月25日～12月6日を人権週間として設定し、取り組みました。

全校で行った取組は、児童福祉委員会の提案で、代表委員会でも話し合った「クラスの友達のよいところを見つけよう」というものや言われて嬉しい言葉を考える「ふわふわ言葉集め」でした。どちらの活動も、相手のことをよく考えて取り組んでいました。友達を大切にするとともに、自分も大切にもらうことで、お互いに温かい気持ちになりました。

人権週間は終わりましたが、これからも一人ひとりが『自分も』『相手も』大切にしながら、笑顔あふれる楽しい学校生活が送れるようにしていきたいです。

人権教育担当 磯貝



